



『ごっちポーズお願いします!』

ごっちも

「平たん最高でした!」

「どうぞ、これ  
飲み物です」

「ありがとうございます  
ございます!」

「めっちゃ喉  
潤いでたんですよ!」



「撮影終了」

「撮影終わりです」

「ありがとうございました!」

「それにしてもこんな  
集まりがあるなんて  
初耳でした」

「撮影会…みたいなの?」



「あ、おいしい  
ですねこれ!」

「なんのジュース  
ですか?」

「それはですね」



「あれ…」

「なんだか頭が  
ぼーっとして…」

「眠くなる  
【お薬】ですよ」

「フツ…」





「おはよう聖たん」

「なんで私縛られて!!」

「ちょ…ちょっと  
どうして私を縛る!!」

それに衣装まで…っ!!

乱交?  
輪姦?

「ようこそ  
コスプレレイヤー  
ハメ撮り撮影会へ」

何なのよこれ…

ハメ撮りって…

マジでありえない  
ですけどっ!!





「じゃあ卑たんも  
始めちゃおっか」

「ヌル女2性奴隷ルート」

「それって確か  
ヌル女2で卑たんが  
男たちに輪姦される...」

「ひっ!!」

「やだ...来るな...」

「ひっ!!」

「嫌がる卑たんのマンコに  
僕のおチンチン  
ぶち込んで立派な  
性奴隷にして  
あげるからね」

こいつマジだ...  
本当に私を犯す  
つもりだ...っ!!

ぬん

「ひひひっ  
ずっと待って  
たんだよ」

「卑たんとの子作り  
セックスするのを!!」

「ほくら入ってくよ  
卑たんの膈内に」

「やだっ!!  
私まだ...  
初めてだからあつ!!」

「処女!!」

「ひひっ!!  
なら余計に  
やめるわけ  
ないでしょ!!」

「卑たんは  
性奴隷なんだから」

「痛いッ!!」

五条君...助けて

「いやあああつ!!」

「ねッ!!」







「抜くわけないで…しょ!!」

「ひっぎいっつ!!」

私の一番奥ガンガン突いて来てるッ!!

痛い…ッ!!

激しいッ!!

「ひっぐ!!」

「やばい、もう出るうです!!」

「えッ出るッ!!」

それってまさか!!

「ダメダメ!!」

「それだけはヤメテッ!!」

「さっき言ったでしょ性奴隷ルートだって!」

「ゲームと同じように嫌がる雫たんの子宮を子種でいっぱいにするんだ!!」

アソコが壊れる…ッ

「ああ、出る射精るよおつ!!」

「ださないでええッ!!」





アッ!!!

アッ!!!

「熱いっ!!!」

「子宮の中に  
精液がでてるうツ...ツ!!!」

アッ!!!

アッ!!!

アッ!!!

アッ!!!







「最後はこれだつて…」

「ヌル女2、性奴隷ルート  
性奴隷(平たん)完成!」

「これこそホントの  
性奴隷(平たん)って  
感じですよー!」

「美味そうに加えてる  
バイブからザーメン  
漏れてるのエロすぎだろ」

「また今度撮影会するから  
その時は別の  
衣装持ってきてよ」

「ああ、そうそう、  
くれぐれもバックレ  
ないように」

「この写真や動画を  
ネットにはら撒かれたく  
なかつたらね…」

「じゃ、そういうことで  
これからよろしくね」

「喜多川海夢ちゃん!」

「……じよー…君…」